

令和 7 年度 (2025 年度) 用

中学校道徳科用

---

---

# 「新編 新しい道徳」 年間指導計画作成資料 【3 年】

---

---

令和 7 年 (2025 年) 1 月 29 日版

※教材ごとの配当時数、主な学習活動などは、今後変更になる可能性があります。ご了承ください。

東京書籍

## 第3学年の 道徳指導計画例

月 (時)	【主題名】 教材名 内容項目	ねらい	学習活動と主な発問 ◎-中心発問、○-自己を見つめる発問	評価の視点	教材の特質 作者 関連教科等 関連活動
4 月 (3 時間)	【充実した生き方を追求するために】 1 自分をアップデート—HIKAKIN  A(3)向上心、個性の伸長	○HIKAKIN さんの生き方について考えることを通して、自己を見つめ、自己の向上を図るとともに、個性を伸ばして充実した生き方を追求していこうとする実践意欲と態度を育てる。	1 漫画のせりふについて考える。 2 「自分をアップデート—HIKAKIN」を読んで話し合う。 ◎HIKAKINさんが、「常に自分を変え続けていきたい」と思っているのは、どうしてだろう。 3 充実した生き方を追求するために、大切なことについて話し合う。 ○充実した生き方を追求していくために、大切なことはどのようなことだろう。 4 本時のまとめをする。	充実した生き方を追求していくために大切なことについて、HIKAKIN さんの生き方を自らに照らし合わせながら、考えを深めている。	実話、知見 HIKAKIN 作
	【規則を守ることは】 2 二通の手紙  C(10)遵法精神、公德心	○姉弟の母親からは感謝の手紙を、上司からは懲戒処分の通告書を受け取った元さんが、その二通の手紙を前にして「考えたこと」について考えることを通して、法や決まりの意義を理解し、社会の秩序と規律を積極的に遵守しようとする実践意欲と態度を育てる。	1 規則や決まりという言葉についての印象を発表する。 2 「二通の手紙」を読んで話し合う。 ◎元さんは二通の手紙を机の上に並べて、どのようなことを考えていただろう。 3 社会の中で規則や決まりを守ることの大切さについて考える。 ○社会の中で規則や決まりを守ることが大切なのは、どうしてだろう。 4 本時のまとめをする。	元さんの姉弟への思いに共感しつつも、法や決まりが生まれた背景についても考えを巡らせ、法や決まりが自分たちの生活を守るためにあることに気づき、法や決まりを積極的に遵守しようとする意欲を高めている。	生活、葛藤 白木みどり作 心情円
	【地域社会の一員として】 3 地域を愛するプロサッカーリーグ  C(16)郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	○J リーグが行っている「ホームタウン活動」を通して、地域社会の一員としての自覚を持って郷土を愛し、進んで郷土の発展に努めようとする心情を育てる。	1 自分たちが住む地域の J リーグクラブについて知る。 2 「地域を愛するプロサッカーリーグ」を読んで話し合う。 ◎J リーグが「ホームタウン活動」をするうえで、大切にしているのはどのような思いだろう。 3 自分たちが住む地域のためにできることについて考える。 ○今まで地域を支えてきてくれた人々や、高齢者のかたがたに、尊敬の念や感謝の気持ちを持ちながら、地域に住む人々が今よりもっと笑顔になるために、私たちにできることはどのようなことだろう。 4 本時のまとめをする。	J リーグが行う「ホームタウン活動」を通して、これまでの自分を振り返りながら、地域社会の一員としての自覚を持って郷土を愛し、進んで郷土の発展に努めようと考えている。	生活、知見 編集委員会作 保健体育

5月 (3時間)	<b>【間違いに気づくために】</b> <b>4 ある日の午後から</b> A(1) 自主、自律、自由と責任	○主人公の心情の変化に着目して考えることを通して、自主的に考え、誠実に実行し、行動の結果に責任を持つとする心情を育てる。	1 SNSについて考える。 2 「ある日の午後から」を読んで話し合う。 ◎沙希の夢を見て飛び起きたひかるは、どのようなことを考えたのだろう。 3 いじめているかどうか、なかなか気づけないのはどうしてか、話し合う。 ○いじめているかどうか、なかなか気づけないのはどうしてだろう。 4 本時のまとめをする。	自主的に考え、誠実に実行し、行動の結果に責任を持つことの大切さに気づき、自己の生活を振り返り、考えを深めている。	生活、葛藤編集委員会作 技術・家庭（技術分野） 心情円
	<b>【困難を乗り越えるために】</b> <b>5 私の好きなもの</b> A(4) 希望と勇氣、克己と強い意志	○友人の一言をきっかけに一念発起し、目標を諦めずに努力を重ね、目標に到達した「私」の姿を通して、高い目標を設定し、その達成を目指して困難や失敗を乗り越え、着実にやり遂げようとする心情を育てる。	1 自分の目標を実現できたときと、できなかったときについて考える。 2 「私の好きなもの」を読んで話し合う。 ◎「私」が困難な状況乗り越えて、好きなことをやり遂げることができたのはどうしてだろう。 3 自分の目標を実現するために大切なことについて、考える。 ○困難な状況でも自分の目標を実現するために、どのようなことが大切だろう。 4 本時のまとめをする。	困難だと思われる状況であっても、目標の実現に向けて強く決意し、諦めずに努力することで、目標に到達することができることに気づき、自分自身を振り返りながら考えを深めている。	生活、葛藤 本山理咲作
	<b>【いじめをなくすためにできることとは】</b> <b>6 いじめから目をそむけない</b> A(1) 自主、自律、自由と責任	○中学生が集まり、いじめ防止に向けて行った取り組みについて考えることを通して、いじめ問題を自分のこととして捉え、自主的に考え判断し、誠実に実行しようとする実践意欲と態度を育てる。	1 本時の内容を伝える。 2 「いじめから目をそむけない」を読んで話し合う。 ◎なぜ「いじめ」をなくすことは難しいのだろう。グループで話し合い、発表しよう。 3 いじめをなくすために大切なことについて考える。 ○今までの学習を振り返り、いじめを防止したり、今あるいじめをなくしたりしていくためには、何を大切にしているだろうか、考えをまとめよう。 4 本時のまとめをする。	いじめの防止に向けて行った取り組みについて考えることを通して、自ら考え判断し、責任ある行動をとることの大切さに気づき、いじめを防止するために何ができるか考えを深めている。	生活、知見編集委員会作
6月 (4時間)	<b>【友達とよい関係を築くために】</b> <b>7 合格通知</b> B(8)友情、信頼	○SNSに関する友達とのトラブルについて悩む主人公を通して、互いの正しい理解によってより豊かな人間関係を築けることに気づき、心から信頼できる真の友情を育もうとする実践意欲と態度を育てる。	1 親友についての事前アンケートの結果から、学級の実態を確認する。 2 「合格通知」を読んで話し合う。 ◎頭を抱えた舞は、どのようなことを考えていたのだろう。 3 友達とよい関係を築くために必要なことについて考え、話し合う。 ○友達とよい関係を築くためには、どのようなことが必要だろう。 4 本時のまとめをする。	互いの正しい理解によって、より豊かな人間関係を築けることに気づき、心から信頼できる真の友情を育むことについて考えを深めている。	生活、葛藤編集委員会作 技術・家庭（技術分野）、社会（公民的分野） Plus
	<b>【集団生活を充実させるために】</b> <b>8 熱球の軌跡</b> C(15) よりよい学校生活、集団生活の充実	○甲子園のスタンドからチームに声援を送る田中さんの姿を通して、自分の役割を自覚して集団生活の充実を図ろうとする実践意欲と態度を育てる。	1 自分が所属している集団の中で、どのような役割や責任を果たしているか、振り返る。 2 「熱球の軌跡」を読んで話し合う。 ◎テレビ局のインタビューに、少し笑みを浮かべて、「でも、感激はいっしょですから。」と、淡々と答えた田中さんの思いは、どのようなものであっただろう。	集団生活の充実のために、所属するメンバー一人一人が役割や責任を果たすことが大切であることに気づき、考えを深めている。	実話、感動信濃教育会作 保健体育 心情円、Plus

			<p>3 集団の一人として行動するうえで大切なことはどのようなことか考える。</p> <p>○役割や立場が変わろうとも、集団の一人として行動するうえで、大切なことはどのようなことだろう。</p> <p>4 本時のまとめをする。</p>		
	<p>【日本と外国との違いを理解し、ともに生きていくために】</p> <p>9 外国から来た転校生</p> <p>C(18) 国際理解、国際貢献</p>	<p>○コジマくんが外国と日本の文化の違いに悩む姿を通して、ともに生きるために、さまざまな文化や慣習を持つ人たちとどのように関わったらよいか考えていこうとする心情を育てる。</p>	<p>1 日本と外国の文化の違いを考える。</p> <p>2 「外国から来た転校生」を読んで話し合う。</p> <p>◎ピアスは「私の体の一部です。」と言われたとき、コジマくんはどう思っただろう。</p> <p>3 お互いの国の文化の違いを認め合うために、大切なことについて考える。</p> <p>○お互いの国の文化の違いを認め合うために、大切なのはどのようなことだろう。</p> <p>4 本時のまとめをする。</p>	<p>文化や慣習の違いについて考え、自分も相手もだいいにし、お互いに尊重し合うことについて、具体的にイメージしながら考えを深めている。</p>	<p>生活、葛藤</p> <p>NHK「ココロ部！」編集社会（公民的分野）</p> <p>心情円</p>
	<p>【日々の生活を見つめるために】</p> <p>10 早朝ドリブル</p> <p>A(2)節度、節制</p>	<p>○生活のリズムの乱れに葛藤する主人公の姿を通して、心身の健康と望ましい生活習慣との関わりを理解し、進んで節度と調和のある生活を送ろうとする実践意欲と態度を育てる。</p>	<p>1 自分の生活を振り返る。</p> <p>2 「早朝ドリブル」を読んで話し合う。</p> <p>◎（こっちこそ、ありがとう。）と、心の中でつぶやいたとき、一樹はどのようなことを考えていたのだろう。</p> <p>3 目標を達成するために、日々の生活で必要なことについて話し合う。</p> <p>○目標を達成するために、日々の生活で必要なことはどのようなことだろう。</p> <p>4 本時のまとめをする。</p>	<p>生活のリズムの乱れに葛藤する主人公の姿を通して、自分自身の生活を振り返り、節度を守り調和のある生活を送ろうとする意欲を高めている。</p>	<p>生活、葛藤</p> <p>編集委員会作</p> <p>保健体育</p>
7月（2時間）	<p>【伝統や文化に込められた、先人の思いとは】</p> <p>11 花火と灯ろう流し</p> <p>C(17)我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度</p>	<p>○花火と灯籠流しについての作者の思いを通して、日本の年中行事について理解を深め、先人たちの豊かな心情を感じ取り、伝統の継承と文化の創造に努めようとする心情を育てる。</p>	<p>1 日本の年中行事について発表し合う。</p> <p>2 「花火と灯ろう流し」を読んで話し合う。</p> <p>◎「灯ろうを流すという儀式に参加することで、人々は悲しみや苦しみの気持ちを新たにしてきた」というのは、どういうことだろう。</p> <p>3 先人が築いてきた伝統や文化を社会に受け継ぎ、日本を発展させていくために自分ができることについて話し合う。</p> <p>○先人が築いてきた伝統や文化を受け継ぎ、さらに日本を発展させていくために、私たちにできることはどのようなことだろう。</p> <p>4 本時のまとめをする。</p>	<p>日本の伝統や文化が先人たちによって受け継がれてきたことに気づき、先人たちの思いを大切にするためにも伝統の継承や文化の発展に努めようと考えを深めている。</p>	<p>随想、知見</p> <p>山下柚実作</p> <p>社会（歴史的分野）</p> <p>Plus</p>
	<p>【働く意味とは】</p> <p>12 たんぽぽ作業所</p> <p>C(13)勤労</p>	<p>○働くことの厳しさに直面しながらも、その意義を見いだそうとしている「ぼく」の心情を通して、働くことの尊さや意義を理解し、勤労を通じて社会の発展に尽くそうとする実践意欲と態度を育てる。</p>	<p>1 働いている自分を想像する。</p> <p>2 「たんぽぽ作業所」を読んで話し合う。</p> <p>◎「ぼく」が、「今の仕事について本気で考えることができた」のは、どうしてだろう。</p> <p>3 働くうえで、どのようなときにやりがいを感じるか、話し合う。</p> <p>○働くうえで、やりがいを感じるのは、どのようなときだろう。</p> <p>4 本時のまとめをする。</p>	<p>「ぼく」の心情に自分を重ね、グループで意見を交換することを通して、働くことについての自らの考えを深く見直している。</p>	<p>生活、葛藤</p> <p>小島博典作</p> <p>国語</p> <p>Plus</p>

9月 (4時間)	<b>【命を守り、生きぬく力とは】</b> <b>13 くちびるに歌をもて</b> <b>D(19)生命の尊さ</b>	○極限の状況にあっても決して諦めずに自らの生命の力を信じぬく強さで、互いに支え合って生きぬいた主人公たちの姿を通して、どんなに困難な状況であっても、自他の生命を守り、大切に生きていこうとする実践意欲と態度を育てる。	1 自分の命を脅かす状況が迫ったとき、どうするかについて話し合う。 2 「くちびるに歌をもて」を読んで話し合う。 ◎マッケンナは、お嬢さんの歌を、どのように受け止めていたのだろう。 3 命を大切に生きて生きることについて、考える。 ○命を大切に生きぬいていくには、どのようなことが大切だろう。 4 本時のまとめをする。	どんなに困難な状況であっても、簡単に諦めることなく、何としても生きぬこうとした主人公たちの姿を通して、自他の生命を守り、大切にすることについて自分のこととして捉え、多面的・多角的に考えている。	文学、感動 山本有三作
	<b>【人間の命を生と死から見つめると】</b> <b>14 人間の命とは</b> <b>D(19)生命の尊さ</b>	○尊厳死を巡る裁判を基に、生命の尊厳についてさまざまな立場から多面的・多角的に考え、生命倫理について関心を深めるとともに、自他のかけがえのない生命を尊重しようとする実践意欲と態度を育てる。	1 人の死に立ち会った経験について発表する。 2 「人間の命とは」を読んで話し合う。 3 人間の命や、人間の生と死の在り方について考え、話し合う。 ◎カレンさんへの医療措置を打ち切るか続けるかについて、あなたはどのように考えるか。 ○それぞれの立場を、どのように受け止めていくか。 4 本時のまとめをする。	生命倫理について関心を持ち、カレンさんに関わっているさまざまな人やカレンさんの立場に立って、生命の大切さや生命の尊厳について多面的・多角的に考えている。	実話、葛藤 編集委員会作 社会（公民的分野） 心情円
	<b>【「命を守る」—困難な状況での判断について】</b> <b>15 避難所での出来事</b> <b>D(19)生命の尊さ</b>	○避難所での困難な状況でも守ろうとする命の大切さについて考え、連続性と有限性のある命の尊さを理解し、かけがえのない生命を尊重しようとする心情を基に道徳的判断力を育てる。	1 避難所生活での困難や心がけるとよいことについて、知っていることを確認する。 2 「避難所での出来事」を読んで話し合う。 ◎問いかけによる対話を通して、父の行為や周囲の人たちの対応について、考えよう。 3 困難な状況でも守ろうとする命の大切さについて考える。 ○授業で考えたことを通して、困難な状況でも守ろうとする命の大切さについて、考えよう。 4 本時のまとめをする。	自身に関わることを優先してしまおうとする場面で、困難な状況でも守ろうとする命の大切さについて考えることで、直面する困難や課題に対しての道徳的判断について、さまざまな視点から考えを深めている。	生活、葛藤 藤井基貴作 国語、理科、社会（公民的分野）、技術・家庭（家庭分野） Plus、心情円
	<b>【真理を探究して、新しいものを生み出すために】</b> <b>16 紀州のエジソン</b> <b>A(5)真理の探究、創造</b>	○新しいものを生み出すために探究を続ける島正博さんの姿を通して、真理を探究して新しいものを生み出すために努力しようとする実践意欲と態度を育てる。	1 教材の人物について触れる。 2 「紀州のエジソン」を読んで話し合う。 ◎正博さんが、1つ目の発明を成し遂げた後も、新しい発明を続けるのはどうしてだろう。 3 真理を探究して、新しいものを生み出すことの良さについて話し合う。 ○疑問や問いを持ち、真理を探究し続けることの良さとは、どのようなことだろう。 4 本時のまとめをする。	探究を続ける正博さんの心情に触れ、真理を探究して新しいものを生み出すために大切なことや、その良さについて考えを深めている。	実話、知見 編集委員会作 技術・家庭（技術分野）

10月 (4時間)	<b>【周りの人と支え合うために】</b> <b>17 埴生の宿</b> B(6)思いやり、感謝	○苑子がクラスの仲間と関わり合い、変容していく様子に共感することで、温かい人間愛を深め、誰に対しても思いやりの心を持って、ともに生きようとする実践意欲と態度を育てる。	1 合唱コンクールの取り組みを振り返る。 2 「埴生の宿」を読んで話し合う。 ◎合唱コンクールの後、明らかに苑子が変わったのは、どうしてだろう。 3 よりよい人間関係の在り方について考える。 ○周りの人にとって、あなたはどのような存在でありたいだろう。 4 本時のまとめをする。	互いに他者を思いやり、支え合うことの大切さに気づき、誰に対しても思いやりの心を持って、ともに生きていこうと考えを深めている。	随想、感動 門築直作
	<b>【社会の一員として考えることは】</b> <b>18 コスモスの花をさかせよう</b> C(12)社会参画、公共の精神	○社会参画について、教材を基に実体験を重ねながら考えを深めることによって、社会の一員として主体的に社会に参画し、その発展に寄与しようとする実践意欲と態度を育てる。	1 学級委員や生徒会役員の選挙について、振り返る。 2 「コスモスの花をさかせよう」を読んで話し合う。 ◎清掃活動後の話し合いを通して、美里さんが投票に行くことに決めたのはどうしてだろう。 3 自分たちが暮らす社会を、より生活しやすくするために、大切にしたいことについて考える。 ○私たちが暮らす社会を、より生活しやすくするために、大切にしたいことは、どのようなことだろう。 4 本時のまとめをする。	美里さんが投票に行く判断をした経緯を考えることを通して、自身の学校生活を振り返り、社会参画や公共の精神について、考えを深めている。	文学、知見 くすのきしげのり作 社会(公民的分野) Plus
	<b>【みんなが幸せになるためには】</b> <b>19 しあわせ</b> B(9)相互理解、寛容	○社会生活を送るうえで、それぞれの立場を尊重し、寛容の心を持って、いろいろなものの見方や考え方があることを理解しようとする実践意欲と態度を育てる。	1 価値観の違いを感じた経験を振り返る。 2 「しあわせ」を読んで話し合う。 ◎「みんなの考え方のちがいを知ることが、全体のしあわせを考えるスタート」とは、どういうことだろう。 3 お互いの考え方が認められ、生かされるためにどうしたらよいか、話し合う。 ○お互いの考え方がそれぞれ認められ、生かされるためには、どうしたらよいだろう。 4 本時のまとめをする。	物事についての考え方や価値観は一人一人違うことに気づき、それぞれの立場を尊重したうえで、互いを認め合うことについて考えを深めている。	生活、知見 坂本勤作 国語 Plus
	<b>【励まし高め合う関係を築くために】</b> <b>20 語らいー私たちが出会う新しい私たち</b> B(8)友情、信頼	○不安な気持ちを友達に語った陽菜の心情を通して、心を閉ざすことなく友達と語らうことで、気持ちを分かち合い、励まし合いながら友情を深めていこうとする心情を育てる。	1 友達との「語らい」について考える。 2 「語らいー私たちが出会う新しい私たち」を読んで話し合う。 ◎陽菜が「私も……新しい自分に出会いたい。」と思えたのは、どうしてだろう。 3 励まし高め合う友達関係について考える。 ○励まし高め合うために、友達とどのような関係を築くとよいだろう。 4 本時のまとめをする。	不安を独りで抱え込まず、友達と語らうことで心の安定を得られることに気づき、互いに励まし高め合うことの大切さについて考えを深めている。	文学、葛藤 朝比奈あすか作
11月 (4時間)	<b>【世界のためにできることは】</b> <b>21 その子の世界、私の世界</b>	○世界の子供たちを取り巻くさまざまな問題について、4枚の写真を基に考えることを通して、国際的視野に立って国際社会の問題を理解し、世	1 世界で起こっている問題を挙げる。 2 「その子の世界、私の世界」を読んで話し合う。 ◎世界には、私たちのように学校で学ぶことができる子供もいれば、安全に生活することができない子供たちもいるのはどうしてだろう。	グループでの話し合いを通して、世界の子供たちを取り巻く現実を多面的・多角的に理解し、国際的視野に立って国際社会の	実話、知見 編集委員会作 社会(公民的分野)、技術・家庭(家庭分野) Plus

	C(18) 国際理解、国際貢献	世界の平和と人類の幸福に貢献しようとする心情を育てる。	3 「その子の世界」で起きている問題に対して、できることについて話し合う。 ○「その子の世界」で起きている問題に対して、どのようなことができるだろう。 4 本時のまとめをする。	問題について考え、自分たちにできることはあるかと考えを深めている。	
	【将来の自分を考えるとは】 22 好きな仕事か安定かなやんでいる C(13)勤労	○職業選択に関するさまざまな立場からの意見について考え、勤労の尊さや意義を理解するとともに将来の生き方について考えを深め、充実した生き方を追求し、実現しようとする心情を育てる。	1 漫画の中のせりふについて考える。 2 「好きな仕事か安定かなやんでいる」を読んで話し合う。 ◎あなたの考えにいちばん近いのは、誰の意見だろう。それは、どのようなところだろう。 3 進路を選択するときに必要なことはどのようなことか考える。 ○進路を選択するときに必要なことは、どのようなことだろう。 4 本時のまとめをする。	職業選択に関するさまざまな立場からの意見について、グループでの意見交換を通して広い視野で多面的・多角的に自分の考えを深めている。	論説、葛藤編集委員会作 国語、社会（公民的分野） 心情円、Plus
	【差別や偏見をなくすために】 23 伝えたいことがある C(11)公正、公平、社会正義	○差別や偏見を許さない断固とした姿勢で闘う大石さんの姿に共感することで、誰に対しても公正、公平に接し、差別や偏見のない社会の実現に努めようとする実践意欲と態度を育てる。	1 差別や偏見について知っていることを発表し合う。 2 「伝えたいことがある」を読んで話し合う。 ◎スイッチが入った大石さんは、どのように変わっていったのだろう。 3 どうすれば差別や偏見のない社会を築いていけるのか話し合う。 ○どうすれば、差別や偏見のない社会を築いていけるのだろう。 4 本時のまとめをする。	大石さんの決意を支えた、差別や偏見に負けない気持ちや、社会をよりよくしようとする思いに共感し、差別や偏見についてさまざまな視点から捉えるとともに、差別や偏見のない社会をつくるために自分には何ができるかについて、考えを深めている。	実話、知見 小原田泰久作 社会（歴史的分野） Plus
	【自然と人間が共生するために】 24 きれいな川 D(20)自然愛護	○いつも何気なく見ていたきれいな川が、人間の身勝手な行動で汚された過去があることを知った「ぼく」を通して、自然と人間が共生するためにはどのようなことが大切か考え、進んで自然を愛護しようとする実践意欲と態度を育てる。	1 「自然」という言葉から連想することを確認し、本時の方向性を示す。 2 「きれいな川」を読んで話し合う。 ◎ウッチーがサラリーマンに怒りを感じたのはどうしてだろう。 3 自然と共生するために、人間ができることについて話し合う。 ○自然と共生するために、人間ができることはどのようなことだろう。 4 本時のまとめをする。	ウッチーの行動や怒りを通して、自分自身を振り返り、自分はどのように自然と共生していきたいか、考えを深めている。	実話、知見 松元直史作 社会（公民的分野）、理科
12月 （2時間）	【よりよい生き方を見つけるために】 25 自分を変える力ー桃田賢斗 D(22)よりよく生きる喜び	○人間の持つ弱さや醜さを克服し、よりよく生きようとする実践意欲と態度を育てる。	1 漫画のせりふについて考える。 2 「自分を変える力ー桃田賢斗」を読んで話し合う。 ◎桃田さんが言う、変わらなかった「ぼく自身の本質」とはどのようなものだろう。 3 よりよい生き方を見つけるために、大切にしたいことについて考え、話し合う。 ○よりよい生き方を見つけるために、大	桃田さんの姿を通して、自分自身の弱さや醜さに気づき、自分にとってのよりよい生き方を探したいと意欲を高めている。	随想、感動 桃田賢斗作 保健体育

1月 (3時間)			切にしたいことはどのようなことだろう。 4 本時のまとめをする。		
	【安心、安全な生活のために】 26 スマホに夢中！ A(2)節度、節制	○「歩きスマホ」や「ながら運転」の危険性を認識することを通して、節度を守り節制に心がけ、安全で調和のある生活を送ろうとする実践意欲と態度を育てる。	1 アンケートからスマホの利用状況についての情報を共有する。 2 「スマホに夢中！」を読んで話し合う。 ◎どうしてスマホを操作しながら、歩いたり、自転車に乗ってしまったりするのだろう。 3 自分自身を振り返り、安心、安全な生活のために大切なことについて考える。 ○安心、安全な生活のために大切なことは、どのようなことだろう。 4 本時のまとめをする。	便利さと安全性のそれぞれの視点から考えることを通して、節度を守り、節制に心がけることについて自分のこととして考えを深めている。	生活、知見 加賀未恵作 保健体育、技術・家庭（技術分野） Plus
	【挨拶や返事に込められた思いとは】 27 言葉おしみ B(7)礼儀	○作者が経験した、投げかける言葉と受け止める言葉のやりとりの場面などを通して、礼儀の意義や役割を理解し、時と場に応じた適切な言動をとろうとする実践意欲と態度を育てる。	1 漫画について考える。 2 「言葉おしみ」を読んで話し合う。 ◎どうして言葉おしみをするのだろう。 3 挨拶や返事について、考えたことを発表し合う。 ○挨拶や返事をするときに大切にしたいことは、どのようなことだろう。 4 本時のまとめをする。	挨拶や時と場に応じて適切な言動をとることの大切さに気づき、これまでの自分の言動を振り返って、礼儀について考えを深めている。	随想、知見 鬼頭典子作 国語、技術・家庭（家庭分野）
	【差別や偏見のない社会を実現するために】 28 卒業文集最後の二行 C(11)公正、公平、社会正義	○T子さんの思いに触れた「私」の心情を通して、自己中心的な考え方や偏った見方がいじめを引き起こすことに気づき、よりよく生きたいという願いから差別や偏見のない社会を実現しようとする実践意欲と態度を育てる。	1 いじめについて考える。 2 「卒業文集最後の二行」を読んで話し合う。 ◎三十年余りが過ぎた今もなお、「私」が涙をこぼしてしまうのはどうしてだろう。 3 差別や偏見をなくすために大切な心について考える。 ○差別や偏見をなくすために、どのような心が大切だろう。 4 本時のまとめをする。	「私」は加害者であっても三十年余りが過ぎても涙を流すほど、いじめによる傷が深く残っていることについて、多面的・多角的に考え、よりよく生きたいという願いから差別や偏見のない社会の実現について考えを深めている。	随想、葛藤 一戸冬彦作 Plus
	【気持ちよく生活するために】 29 缶コーヒー C(10)遵法精神、公德心	○登場人物の言動や心情についての話し合いを通して、公共の場での決まりの意義を理解し、決まりを守ることの大切さを自覚するとともに、みんなが安心して過ごせる社会を築こうとする心情を育てる。	1 電車やバスのマナーについて考える。 2 「缶コーヒー」を読んで話し合う。 ◎竹内さんは、どうして怒っているのだろう。 3 お互いに気持ちよく生活する社会を築くために大切なことについて、話し合う。 ○お互いに気持ちよく生活する社会をつくっていくために、心がけなければいけないことは、どのようなことだろう。 4 本時のまとめをする。	登場人物の言動や心情についての話し合いを通して、決まりを守ることの意義に気づき、みんなが安心して過ごせるよりよい社会の実現について考えを深めている。	生活、葛藤 神奈川県道徳授業研究会作 Plus



2月 (4時間)	<b>【人に寄り添うとは】</b> <b>30 加山さんの願い</b> <b>C(12) 社会参画、公共の精神</b>	○主人公のボランティア活動に対する心情の変化について話し合うことを通して、主体的に社会に関わり、社会連帯の自覚を高め、公共の精神をもって誰もが安心して生活できる社会を築いていこうとする実践意欲と態度を育てる。	1 ボランティア活動の体験を振り返る。 2 「加山さんの願い」を読んで話し合う。 ◎加山さんが「肩の力みがぬけて何をするのも楽になった。」のは、どうしてだろう。 3 人間どうしが支え合って生きるために大切なことについて、考える。 ○人間どうしが支え合って生きるために大切なことは、どのようなことだろう。 4 本時のまとめをする。	公共の精神をもってボランティア活動続ける加山さんの姿に共感し、互いに助け合い励まし合ってよりよい社会を築くことについて、考えを深めている。	生活、葛藤 藤永芳純作 心情円、Plus
	<b>【多様な個性が尊重される社会を実現するために】</b> <b>31 幸せに生きる道—滝沢ななえ</b> <b>B(9)相互理解、寛容</b>	○滝沢さんや滝沢さんの家族、周囲の人たちの考えを通して、多様な個性が尊重される社会の実現に向けて、他者と相互に理解し合い、人間として成長していこうとする実践意欲と態度を育てる。	1 セクシャル・マイノリティについて確認する。 2 「幸せに生きる道—滝沢ななえ」を読んで話し合う。 ◎滝沢さんは、家族や周囲の人たちにカミングアウトするとき、どのような思いだっただろう。 3 多様な個性が尊重される社会の実現に向けて、大切にしたいことについて考える。 ○多様な個性が尊重される社会の実現に向けて、大切にしたいことはどのようなことだろう。 4 本時のまとめをする。	多様な個性が尊重される社会の実現に向けて、どのようなことが大切か、滝沢さんの生き方と自らを重ね合わせて考えを深めている。	実話、知見 編集委員会作 社会（公民的分野） Plus
	<b>【自らの弱さと向き合って】</b> <b>32 足袋の季節</b> <b>D(22)よりよく生きる喜び</b>	○おばあさんを裏切ってしまった自分と向き合いながら生きる「私」の姿に共感し、自らの弱さや醜さを克服する強さを持ち、人間として気高く生きようとする実践意欲と態度を育てる。	1 漫画と同じような経験があるか、振り返る。 2 「足袋の季節」を読んで話し合う。 ◎おばあさんの死を知り、「無性に自分に腹が立ってしょうがなかった。」のはどうしてだろう。 3 過ちや失敗に気づいたとき、人間としてどう行動することが必要か話し合う。 ○過ちや失敗に気づいたとき、人間としてどう行動することが必要だろう。 4 本時のまとめをする。	自らの弱さや醜さと向き合いながら、前向きに生きていこうとする「私」の姿に自分を重ね、気高く生きることについて考えを深めている。	随想、感動 中江良夫作 社会（公民的分野） Plus
	<b>【家族の支えを力にして】</b> <b>33 背筋をのばして</b> <b>C(14)家族愛、家庭生活の充実</b>	○敬愛する両親の思いを受け止めつつも自分の夢の実現に向かおうとする主人公の姿を通して、家族を敬愛し、家族の一員としての自覚を持ち、よりよい家庭生活を築こうとする心情を育てる。	1 家族の支えについて振り返る。 2 「背筋をのばして」を読んで話し合う。 ◎進路希望用紙を畳みながら膨れていった、千里のやり場のない思いとは、どのような思いだろう。 3 家族の一員として支え合うために大切な思いについて考える。 ○家族の一員として支え合うためには、どのような思いが大切だろう。 4 本時のまとめをする。	千里と両親、それぞれの愛情を共感的に捉え、自分と家族との関わりに置き換えて自分の考えや行動を見つめ直している。	文学、感動 小松知佳作 技術・家庭（家庭分野）

3月 (2時間)	<b>【未知なるものと出会うこととは】</b> <b>34 ハッチを開けて、知らない世界へ</b>  <b>D(21)感動、畏敬の念</b>	○宇宙空間という音も空気もない「命のない場所」で、野口さんが感じた「生命感」に共感することにより、美しい地球や神秘的な生命という、人間の力を超越したものに対する尊敬の心情を育てる。	1 宇宙についてのイメージを発表する。 2 「ハッチを開けて、知らない世界へ」を読んで話し合う。 ◎野口さんはどうして、宇宙に行って、改めて地球は美しいと思ったのだろう。 3 野口さんの宇宙での体験について、感じたことを発表し合う。 ○野口さんの宇宙での体験から、あなたが感じたことは、どのようなことだろう。 4 本時のまとめをする。	野口さんが感じた「生命感」について、多面的・多角的にイメージして考えを深めている。	随想、感動 野口聡一作 理科 Plus
	<b>【思いやりを広げるとは】</b> <b>35 一冊の漫画雑誌</b>  <b>B(6)思いやり、感謝</b>	○被災地において、自分がすべきことを考え、行動しようとしている人たちの気持ちを考えることを通して、思いやりの心を持ち、互いに助け合い、感謝の念を持つようとする心情を育てる。	1 東日本大震災の様子を知る。 2 「一冊の漫画雑誌」を読んで話し合う。 ◎募金箱の設置には、子供たちのどのような思いがあったのだろう。 3 助け合い、協力し合うために必要な気持ちについて考える。 ○助け合い、協力し合うためには、どのような気持ちが必要だろう。 4 本時のまとめをする。	人を思いやることの大切さを理解し、思いやりを受け止めて心のきずなを作ることや、自分にできる思いやりの形について考えを深めている。	実話、感動 川上徹也作 国語
配当時間外 (付録教材)	<b>【人間の心を変えた大きな力とは】</b> 付録1 <b>青の洞門</b>  <b>D(21)感動、畏敬の念</b>	○長い年月をかけて道を通そうとしている了海の姿を見て、復讐する気持ちを越えるほど心を動かされた実之助の思いについて考えることを通して、人間の力を越えたものに対する尊敬や感動の心情を育てる。	1 感動した経験を交流する。 2 「青の洞門」を読んで話し合う。 ◎実之助が了海への敵討ちをやめたのは、どうしてだろう。 3 人間の心を変えるものとはどのようなものか考える。 ○人間の心を変えるものとは、どのようなものだろう。 4 本時のまとめをする。	了海の姿を通して、人間の気高さや崇高さが、人の心を変え、畏敬の念や感動につながることにについて考えを深めている。	文学、感動 菊池寛作 心情円
	<b>【社会の一員として】</b> 付録2 <b>住み続けられるまちづくりを</b>  <b>C(12)社会参画、公共の精神</b>	○住み続けられるまちづくりについて考えることを通して、社会参画の意識と社会連帯の自覚を高め、公共の精神をもってよりよい社会の実現に努めようとする実践意欲と態度を育てる。	1 自分たちが住んでいるまちについて考える。 2 「住み続けられるまちづくりを」の「浜中町の未来の姿」を読んで話し合う。 ◎「進歩していくことを、あきらめないでください。」という竹詰さんの言葉には、どのような思いが込められているのだろう。 3 住み続けられるまちづくりを進めるために、大切なことについて考える。 ○住み続けられるまちづくりを進めるために大切なことは、どのようなことだろう。 4 本時のまとめをする。	教材を通して、住み続けられるまちづくりのために大切なことを話し合いながら、自分ができることについて考えを深めている。	作文、知見 竹詰いぶき作 社会(地理的分野)、理科、技術・家庭(家庭分野) SDGs(目標11 住み続けられるまちづくりを)
	<b>【格差のない社会を目指して】</b> 付録3 <b>女子昔ばなし</b>  <b>C(11)公正、公</b>	○性別による差別や偏見について考えることを通して、差別や偏見をなくし、誰もが自分らしく生きることができる社会を実現しようとする実	1 男女の格差について課題意識を高める。 2 「女子昔ばなし」を読んで話し合う。 ◎「女性だから、男性だから」を「誰でも」に置き換えると、どのような社会になっていくだろう。 3 男女の格差がない社会にするために、	これまでの自分自身を振り返り、性別による差別や偏見がない社会を築くために大切にしたいことについて考えを深めてい	生活、知見 ブラン・インターナショナル・ジャパン作、大久保里美・佐藤佳文・真子千絵美・大淵玉美企

	平、社会正義	<p>践意欲と態度を育てる。</p>	<p>大切にしたいことについて考える。</p> <p>○男女の格差がない社会にするために、あなたはどのようなことを大切にしていきたいだろう。</p> <p>4 本時のまとめをする。</p>	<p>る。</p>	<p>画制作 社会（公民的分野） SDGs（目標5 ジェンダー平等を実現しよう） Plus</p>
	<p>【世界の中の日本人として】</p> <p>付録4 救缶鳥プロジェクト</p> <p>C(18) 国際理解、国際貢献</p>	<p>○「救缶鳥プロジェクト」について考えることを通して、世界の中の日本人としての自覚を持ち、世界の平和に寄与しようとする実践意欲と態度を育てる。</p>	<p>1 「救缶鳥プロジェクト」の仕組みについて確認する。</p> <p>2 「救缶鳥プロジェクト」を読んで話し合う。</p> <p>◎「救缶鳥プロジェクト」が多くの人の賛同を得られたのは、どうしてだろう。</p> <p>3 世界の中の日本人として、自分ができていることを考える。</p> <p>○あなたなら、どのようなプロジェクトを考えるだろう。</p> <p>4 本時のまとめをする。</p>	<p>「救缶鳥プロジェクト」について話し合いながら、世界の中の日本人として自分ができていることについて考えを深めている。</p>	<p>実話、感動 菅聖子作 技術・家庭（家庭分野） SDGs（目標1 貧困をなくそう、目標2 飢餓をゼロに、目標8 働きがいも経済成長も、目標12 つくる責任つかう責任）</p>